

2019年度 第2回学校関係者評価委員会議事録

山陰中央専門大学校

日時 2020年3月25日(月) 15時半～16時半
場所 坪内学園1号館 6階大会議室
委員定員 9名
出席委員 8名
永島一雄、舟木誠一、諏訪方宣、日野修一、青山裕一、錦織澄、田中健、今井亜彩
欠席委員 1名
講武直樹
委員以外の出席者 理事長 坪内浩一、副理事長 坪内美和、校長 西田忠男、副教頭 外浦直子、事務員 藤井勇太
議題 (1) 2019年度及び2020年度の教育活動の取り組みについて(1～5頁)
(2) 2019年度就職状況及び検定合格状況報告について
(3) その他 議事の経過及び結果

永島委員長、坪内理事長および西田校長の挨拶の後、永島委員長が議長となり議事が進められた。議事の審議経過及び賛否の結果は以下の通りである。

議 事

(1) 2019年度及び2020年度の教育活動の取り組みについて

・副教頭および校長より報告がなされた。

質問および意見

今井) 1期生として在学していた時に、現場での経験談を聞けていた事が現場で生きた。現場に近づけるような指導をしていただきたい

永島) つまりは教員の資質向上につながっている内容である。

理事長) 先輩の実習経験を下級生に伝える実習伝達という授業も2期生以降は行っている。こども学科では短期大学との併修を続けている。本来はスクーリングを受けないといけないという条件があるが、現在の教員が短大側の非常勤任用をもらっているため、学生が短大まで行く必要がない。短大と同じ形で授業ができています。しかしそれを外部になかなかアピールできていない。パンフレットにも記載したほうが良いかもしれない。

永島) そのメリットはあるのか

理事長) メリットはある。短大とそんな色ない教育ができていますというアピールは有用である。

永島) それは幼稚園と認定こども園との違いが関係しているのか

理事長) 社会福祉法と学校法人の認定こども園のスタッフの有する資格としては同じ。0歳から5歳まで預かれるようになり、0～3歳は保育士資格、それ以上は幼稚園免許が必要となる。

永島) 幼稚園免許を持っていて得をするのか

今井) 私の勤務先も今年度から認定こども園化している。3年後には幼稚園免許が必須となるので持っていない職員は取得に動いている。

理事長) 少子化が進み、認定こども園化がより進んでいく。預かる子供の質を高められる教育が求められる。

校長) 認定こども園は制度の整備は遅れており、2つの免許資格がないとうまく働けない現状が

あるので、どこでも働ける保障の持てる教育をできるように準備すべきである。

舟木) ベトナム留学生3名の全員が自動車整備士資格に試験合格している事は素晴らしい
理事長) 県外では3年で学ばせる環境が多いが、教員の要望から2年で行っている。現在のベトナム人の1年生は就職が全員決まっている。1年募集を空けたが再来年は自動車学科も募集する。介護学科と共に留学生に集中した教育を行う。

錦織) 留学生は仕事への積極性が高く、意欲が高い。

日野) 人手不足であり、引き抜きが多い。

(2) 2019年度就職状況及び検定合格状況報告について

・副教頭より報告がなされた。

質問および意見

永島) 介護福祉士の合格率が資料に記載がない

外浦) 会議当日の発表だったので資料への反映が間に合っていなかった。

(3) その他

特になし

滞りなく議事進行し、定刻通り終了した。

以上の議事を証するため本議事録を作成し、議長が記名押印する。

2020年 3月 25日

学校法人坪内学園 山陰中央専門大学校 学校関係者評価委員会

議 長

永島一雄

